

1. 科目名 (単位数)	図画工作Ⅱ (2 単位)		3. 科目番号	JENT2515 JNNT1515
2. 授業担当教員	井戸川 敦			
4. 授業形態	実技、講義		5. 開講学期	秋期
6. 履修条件・他科目との関係	図画工作Ⅰ→図画工作Ⅱの順で履修するのが望ましい。			
7. 講義概要	図画工作Ⅰを踏まえ、より実践的な題材例に取り組むことを通して、幼児の造形の特徴および幼児教育における造形活動の役割を理解していくとともに、具体的な造形活動の展開について構想・実践することを通して、保育の実践力を高めていく。併せて、乳幼児の感性や創造性を受け止められるよう、保育者自身の感性と創造性を育成する。			
8. 学習目標	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 乳・幼児期の造形および表現による「遊び」と「学び」の特色について理解できる。</li> <li>2. 乳・幼児の各発達段階における身体性・造形表現の特質を理解し、具体的な手立てを考えることができる。</li> <li>3. 素材や用具・道具の理解・技能の習得を通して、安全面に配慮した造形活動を構想することができる。</li> <li>4. 乳・幼児の感性や創造性を受け止められる保育者になれるよう、自身の感覚をはたらかせることができる。</li> <li>5. 乳・幼児の感性や創造性をひらく造形活動の展開を構想できるようにする。</li> </ol>			
9. アサイメント (宿題) 及びレポート課題	<ol style="list-style-type: none"> <li>1 ポートフォリオ (振り返りカード) の作成と提出</li> <li>2 【レポート課題】「幼児の特定の発達段階を対象とした造形活動を構想し、そこでの保育者・教師の直接的・間接的援助を、具体例を示しながら述べなさい。」…1200字程度</li> </ol>			
10. 教科書・参考書・教材	<p>【教科書】槇英子『保育をひらく造形表現』萌文書林</p> <p>【教材・道具など】各自で準備が必要なものは事前に通知する</p>			
11. 成績評価の規準と評定の方法	<p>○成績評価の規準</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 乳・幼児期の造形および表現による「遊び」と「学び」の特色について理解できたか。</li> <li>2. 乳・幼児の各発達段階における身体性・造形表現の特質を理解し、具体的な手立てを考えることができたか。</li> <li>3. 素材や用具・道具の理解・技能の習得を通して、安全面に配慮した造形活動を構想することができたか。</li> <li>4. 乳・幼児の感性や創造性を受け止められる保育者になれるよう、自身の感覚をはたらかせることができたか。</li> <li>5. 乳・幼児の感性や創造性をひらく造形活動の展開を構想できたか。</li> </ol> <p>○評定の方法</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>●授業への取り組み・態度 30%：欠席－2%、遅刻－1%の減点法で評価する。</li> <li>●ポートフォリオ 40%：授業と学習の記録、学習の振り返り、自己評価が毎時間記載されているか。</li> <li>●レポート 30%：設題に対し、自分のことばで考えをまとめることができているか。</li> </ul>			
12. 受講生へのメッセージ	現代の情報化が進化した社会環境において子どもの実体験不足が叫ばれています。幼少期における多様な素材体験や造形体験が子どもの豊かな人間的成長を促してくれます。この授業では、様々な造形体験を通して、造形に関する用具・道具の基礎的知識・技能の習得をめざすとともに、乳幼児の感性や創造性を受け止められるよう、保育者自身の感性と創造性を育みます。			
13. オフィスアワー	別途通知する。			
14. 授業展開及び授業内容				
講義日程	授業内容	学習課題		
第1回	ガイダンス：造形表現における援助のあり方について (ディスカッション)	事前学習	・テキストを一通り確認しておく。	
		事後学習	・学習内容を振り返りカードにまとめる。	
第2回	自然素材を使った造形 (講義+演習)	事前学習	・テキスト第3章④pp. 57-59を読む。	
		事後学習	・学習内容を振り返りカードにまとめる。	
第3回	造形と音楽～手づくり楽器の製作～ (講義+演習)	事前学習	・テキスト第6章①pp. 127-140を読む。	
		事後学習	・学習内容を振り返りカードにまとめる。	
第4回	動きを生かしたおもちゃの製作① (講義+演習)	事前学習	・テキスト第6章②pp. 141-154を読む。	
		事後学習	・学習内容を振り返りカードにまとめる。	
第5回	動きを生かしたおもちゃの製作② (講義+演習)	事前学習	・授業内で終わらなかった製作を進める。	
		事後学習	・学習内容を振り返りカードにまとめる。	
第6回	造形活動における季節感と壁面構成① (講義+演習)	事前学習	・テキスト第6章③pp. 155-165を読む。	
		事後学習	・学習内容を振り返りカードにまとめる。	
第7回	造形活動における季節感と壁面構成② (講義+演習)	事前学習	・グループごとに必要な材料を集める。	
		事後学習	・学習内容を振り返りカードにまとめる。	
第8回	造形活動における季節感と壁面構成③ (プレゼンテーション)	事前学習	・グループごとに製作を進める。	
		事後学習	・学習内容を振り返りカードにまとめる。	
第9回	年少児を対象とした造形表現題材① (講義+演習)	事前学習	・年少児の発達段階についてまとめる。	
		事後学習	・学習内容を振り返りカードにまとめる。	
第10回	年少児を対象とした造形表現題材② (講義+演習)	事前学習	・グループごとに題材に必要な材料を集める。	
		事後学習	・学習内容を振り返りカードにまとめる。	
第11回	年少児を対象とした造形表現題材③ (プレゼンテーション)	事前学習	・グループごとに題材案をまとめる。	
		事後学習	・学習内容を振り返りカードにまとめる。	
第12回	年長児を対象とした造形表現題材① (講義+ディスカッション)	事前学習	・年長児の発達段階についてまとめる。	
		事後学習	・学習内容を振り返りカードにまとめる。	

第13回	年長児を対象とした造形表現題材②（講義＋演習）	事前学習	・グループごとに題材に必要な材料を集める。
		事後学習	・学習内容を振り返りカードにまとめる。
第14回	年長児を対象とした造形表現題材③（プレゼンテーション）	事前学習	・グループごとに題材案をまとめる。
		事後学習	・学習内容を振り返りカードにまとめる。
第15回	授業のまとめとふりかえり	事前学習	・これまでの学習内容を整理し、ポートフォリオにまとめる。
		事後学習	・授業での学んだことをもとにレポート課題に取り組む。